

# AKIKO NISHIGUCHI

Soprano

Piano

小山市出身。東京藝術大学卒業。同大学院に入学後、渡米。マネス音楽院修士課程、及びプロフェッショナル・スタディ・ディプロマコースに奨学生として学び、修了。2012年「ナクソス島のアリアドネ」ナヤーデ役にてオペラデビュー（イスラエル）。アメリカ、ドイツ、イタリアにて活動、数々のコンクールに受賞。ヴォルムス、ノイシュタット両都市にて行われたジルベスターコンサートにおいて、ラインラント＝プファルツ州立フィルハーモニー管弦楽団と共に演。アルゲマイネ紙に「光り輝く高音、心地よいビブラート、声のしなやかさによって聴衆は誰もが息を呑んだ。」と評される。

東京藝大シンフォニーオーケストラ、群馬交響楽団、東京フィルハーモニーなどと共に演。オペラやオラトリオのソリストとして出演しながら、自身でも数多くのコンサートを企画。

2017年CD「思ひ出」をリリース、西日本ツアーを行う。

また歌を通して人間の身体の働きに深い興味を持ち、2015年アレクサンダー・テクニーキーに出会う。現在英国アレクサンダー・テクニーキー協会（S T A T）公認教師資格を取得中。自由な表現を目指し学んでいる。「自由な声と体のための発声教室」主宰。

とちぎ未来大使。二期会会員。

# KEISUKE TSUSHIMA

福岡県立小倉高等学校卒業。東京藝術大学卒業、同大学院修士課程修了。ウィーン国立音楽大学Postgraduateピアノコース修了。古賀未加緒、藤澤克江、Peter Eicher、渡辺健二、Peter Eflerの各氏に師事。ピティナピアノコンペティション全国大会F級銀賞・G級ベスト5賞。ショパン国際ピアノコンクールin ASIAコンチャルトC部門アジア大会銅賞・審査員特別賞。仙台国際音楽コンクール入選。西日本国際音楽コンクール第1位。ディヒラー音楽コンクール第2位。ベートーヴェン国際ピアノコンクール入選。

九州交響楽団、読売日本交響楽団、藝大フィルハーモニア管弦楽団とピアノ協奏曲を共演。2015・2016・2018・2019年、ピアノリサイタルを開催。国内外の声楽家との共演を主に、伴奏者としても数多くの演奏会に出演。

平成26～30年度、東京藝術大学音楽学部非常勤講師。現在、玉川大学芸術学部パフォーミング・アーツ学科非常勤講師。日本声楽家協会ピアニスト講師。混声ハロー・コーラス、東京荒川少年少女合唱隊、「荒川第九を歌う会」の各団体ピアニスト。全日本ピアノ指導者協会（ピティナ）正会員、ピティナ・ピアノステップアドバイザー、ピティナ・ピアノコンペティション審査員。

## 加賀町ホール

〒162-0062  
東京都新宿区  
市谷加賀町2-5-26

大江戸線「牛込柳町駅」  
徒歩5分  
Tel: 03-6280-7010

